

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月10日

事業所名: くるみ教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	活動内容により、部屋や空間の使い分けを工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	本来の配置基準は、5人に対して1人の職員であるが、それよりも多めの体制を心掛けています。	『もう少し多ければ』という意見もあり、細やかな対応がしきれない点も踏まえ、目が行き届くような関わりや体制の見直しを考えていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	1		日々、危険箇所等を確認しながら、清潔を保ち活動しやすい空間を作っていきたい。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	0	日々の保育の振り返り(反省)に加え、月1回の職員会議、学期ごとの総括会議で子どもの姿を確認し目標設定をしています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9		法人独自の第三者を交えた評価を行う。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	法人内研修に参加し、伝達研修を行う。また事業所内でも研修の機会を持っています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	子どもの姿や保護者の要望をもとにアセスメントシートを活用しています。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0		
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	9	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	月に数回、保育会議を行い、計画しています。	

適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	子どもの姿や集団に合わせながらの計画を心掛けています。	
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	/	/		
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0		個別活動ではなく、集団保育の中での姿を確認しながら計画を作成しています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	保育前の朝礼で、利用者の状況を確認し、その都度の対応にあたるよう努めています。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	毎回の保育終了後、反省と振り返りを行い、次の保育につながるよう努めています。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	保育日誌や、個別のケース記録等を作成しています。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	/	/		
関係機関や保護者との連携関係	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	できる限り、管理者が出席できるよう努めています。	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0		
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	/	/		
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/		今年度は該当なし
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/		今年度は該当なし
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	2	並行利用している利用者が事業所内で発達相談等をするときに、保育所の担当保育士に同席いただいています。また、年度末には転園児の申し送りを行っています。	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	9		主には0~2歳児対象であるため、小学校との連携はとれていません。

関 や 保 護 者 と の 連 携	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	法人内事業所との交流、連携を行っています。	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7		
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	8		今後、積極的な参加を心掛けていきたいと思っています。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	発達相談や進路面談等その都度、保護者との情報共有を心掛けています。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	0	保護者の学習会や交流会等を2~3ヶ月に1度のペースで行っています。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2		
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	9	0		
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1		登録人数が増えてくると、丁寧な対応ができにくくなるため、意識的に保護者の話を聴く機会を設けていきたいと思っています。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	0		
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	月1回の園だよりの発行で、行事予定等をお知らせしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	2	契約時に、同意書へのサインをいただき、管理には十分注意しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	0		
	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	0	9		マニュアル作成、掲示場所についても再度見直し、検討しながら丁寧に周知していきたい。

非常時等の対応	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0	9		早めに計画を行い、避難経路や避難場所について、保護者の方とともに確認していきたい。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	9	0		
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	9		改善に向け、法人内の様式を確認し、職員で保育を振り返り確認していきたいと思っています。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	法人内での虐待予防チェックリストの活用、研修への参加をしている。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	9		子どもの意思を尊重しながらの対応を心掛けています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年2月10日

事業所名: くるみ教室

保護者等数(児童数) 81 回収数 65 割合 80.2 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	63	2	0	0	広くて良い。	散歩や戸外活動などもたくさん取り入れるよう保育内容を工夫していきたいです。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	57	6	1	11	・少ない。 ・いつも丁寧でありがたい。	細やかな対応ができるよう、配置された職員が保育全体を見渡せるよう努めていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	57	4	0	4	付添いのきょうだいを見てくれる職員がほしい。	参加人数を確認しながら、可能な限り、対応していきたいと思ます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	57	4	0	4	・手洗いの高さが良い。 ・床やトイレの便器が汚いことがある。 ・排泄失敗後の始末ができていないか気になる。	日々、危険箇所等を確認しながら、清潔を保ち、子ども達が活動しやすい空間を作っていけるよう努めます。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	49	3	1	12	・回数を増やしてほしい。	登録人数の加減もあり、現在は感染症対策として密にならない方法をとっていますが、改善していきたいと思ます。
	⑥ 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	49	3	2	11		
	⑦ 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	52	3	0	10		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	46	7	4	8	・製作やリズムが毎日楽しく新鮮。 ・いろいろな活動を日々変えながら行ってくれているので、子どもも飽きることなく一つ一つ楽しみながら取り組んでいる。	子ども達や集団の姿に合わせてながら、保育士も楽しみ保育を計画できたらと思ます。
	⑨ 児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	45	4	5	11		
保護者 への 説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	58	2	0	5		
	⑪ 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	48	5	1	11		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	43	8	2	12		
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	44	8	4	9		
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	39	10	8	8	・自由遊びの時間に少し話す程度。 ・発達相談の回数を増やしてほしい。 ・子どものことだけでなく日頃の相談事も親身になって聞いてくれる。	保育時間外でも、保護者の方のご意見や悩み等を聴く面談の機会などを設けられるよう努めていきます。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	43	8	1	13	・とても助かる。 ・ゆっくり話せる時間がほしい。 ・新しい人が増えた時、交流会をしてほしい。 ・学習会が為になった。 ・週1回の親子保育で、保護者同士話せる。 ・親子保育が毎週あるので、その際にいろんな話や情報共有ができる。	・発達相談や面談の場をもう少し保障できるよう、検討していきたいと思ます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	50	6	0	9		

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	53	6	1	5		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	37	9	4	16		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	55	5	1	4	障害をもっていることを他の保護者に話された。	十分に注意を払っていますが、今回のご意見を受け、職員間でさらに意識を高め、取り扱いには気を付けていきます。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	28	12	10	15	先生方が緊急時にきちんと対応してくれるなら訓練は必要ないと思う。	早急に作成、実施に向けていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	8	11	26		・職員自身、付近の状況等も把握できていないため、避難経路や場所の確認を早急に行います。 ・今のところなし
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	57	6	1	1	・行けば楽しくしているが、園に着くまでは嫌がっている。 ・とても楽しみにしていて『今日は何をするのか』と話してくれる。 ・砂場とトランポリンが好き。 ・休み明け、嫌がると思ったが、楽しそうに分離できた。 ・たくさん成長できた。 ・『先生と遊ぶ』と、毎日楽しみにしている。	マンネリ化しないよう計画を工夫し、子ども達の姿に合わせた保育を目指していきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	56	9	0	0	・できないことが、できるようになった。 ・入園してよかった。	

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。